

(1)ビジョン策定の趣旨

- 本市は、武田信玄公をはじめ、先人たちが積み重ねてきた歴史や文化、更には、他の地域に誇る伝統産業や地場産品など多様な資源を有しており、それらをまちづくりの礎とする中、経済や文化の発展を遂げるとともに、幾多の困難を乗り越え成長に繋げてきました。
- 現在、本市は急速に進行する人口減少や少子高齢化、地域経済の縮小に加え、新型コロナウイルス感染症の拡大など、様々な課題に直面しており、経済活動や人々の生活に大きな影響が生じています。
- こうした大きく変化する状況の中だからこそ、本市の多くの資源を活かし、多様性と包摂性を持つSDGsの理念や考え方を積極的に取り入れることが、顕在化する新たな課題にも迅速に対応し、本市の都市像の実現を一層加速させるとともに、将来にわたる本市の成長や市民福祉の増進に繋がるものと考えます。
- SDGsの推進にあたっては、職員一人ひとりの理解促進を図り、組織横断的な取組に繋げるとともに、様々な方法による情報発信を通じて市民や関係団体等の皆様への普及啓発に努める中で、SDGsの推進を旗印として、多様な主体との連携を深め、経済・社会・環境のバランスが取れた分野横断的な取組を展開し、地域全体の機運の醸成へとつなげていくことが重要となってきます。
- このため、本市がSDGs推進により目指すべき2030年の姿や推進の方向性を示すことで、その方向や課題を多様な主体の皆様と共有し、本市の持続可能なまちづくりにつなげるための指針として、本ビジョンを策定します。

(2)甲府が歩んできた道のり

私たちが暮らす甲府市は、先人たちが様々な苦労と工夫を重ね、幾多の困難を乗り越え築いてきました。

古代甲斐の国の誕生

- 大化の改新(645年)後、山梨・八代・巨摩・都留の4郡で甲斐国(現山梨県)が誕生しました。

武田家と甲斐の府中(甲府)の繁栄

- 武田信虎は1519年に甲斐の新府中として、甲府城下町を開創し、躰躰が崎館周辺には武家屋敷が立ち並ぶとともに、信虎の子 信玄は、治水対策や人口増加など様々な政策を行い、甲府を大きく発展・繁栄させました。

柳沢吉保・吉里の時代~「小江戸甲府」が花開く~

- 5代将軍徳川綱吉は柳沢吉保を甲府城主に命じ、吉保の子・吉里と2代に渡り甲府に「経済発展」と「文化の成熟」をもたらし「小江戸甲府」の城下町が誕生しました。

明治~現在 災害や戦争を乗り越えて

- 明治22年7月1日、甲府総町と上府中総町、増山町、飯沼村、稲門村の合併により、甲府市が誕生しました。
- 水害や地震、戦災などを乗り越えてきましたが、現在では新型コロナウイルス感染症により日常生活や経済活動に様々な影響が出ています。

(3)直面する課題

- 人口・生産年齢人口の減少**
 - 経済規模の縮小、社会保障費の増大により、継続的な成長が懸念されている状況
- 中心市街地活性化、空き家対策**
 - 中心街における営業店舗数の減少や、空家数・空家率の増加傾向
- 顕在化する様々な格差**
 - 経済の格差、住民活力の低下による地域の格差、デジタル格差、男女格差など様々な格差が顕在化
- 多様化するライフスタイル**
 - 社会構造の変化や生活様式の多様化等に応じた、多様なライフスタイルが実現できる環境整備

グローバルな新たな課題

- 新型コロナウイルス感染症**
 - 感染症による高齢者等への重篤化の懸念、感染症拡大に伴う経済活動の停滞等によるGDP成長率の落ち込み、新しい生活様式への変化など
- 気候変動**
 - 温室効果ガスの排出量削減や再生可能エネルギーへの転換
 - 気温上昇の変化等による異常気象や災害への対応

(4)2030年への道筋

地域資源のルネサンス(再活性)

- 2030年に目指すべき甲府市の姿の実現のためにも本市の豊富な地域資源を再認識し、積極的に活用する「地域資源のルネサンス」が必要です。

「人と人」「人と情報」のつながり

- 行政だけでなく、住民が当事者意識を持ち、主体的に行動し、「協働」の力を高めるとともに、デジタル技術の進展により、多様な情報交流を含めた活用を図ります。

「地域と地域」のつながり

- 交通インフラの整備やデジタル技術の活用などにより、物理的移動がなくても「地域と地域」が繋がることが期待されます。

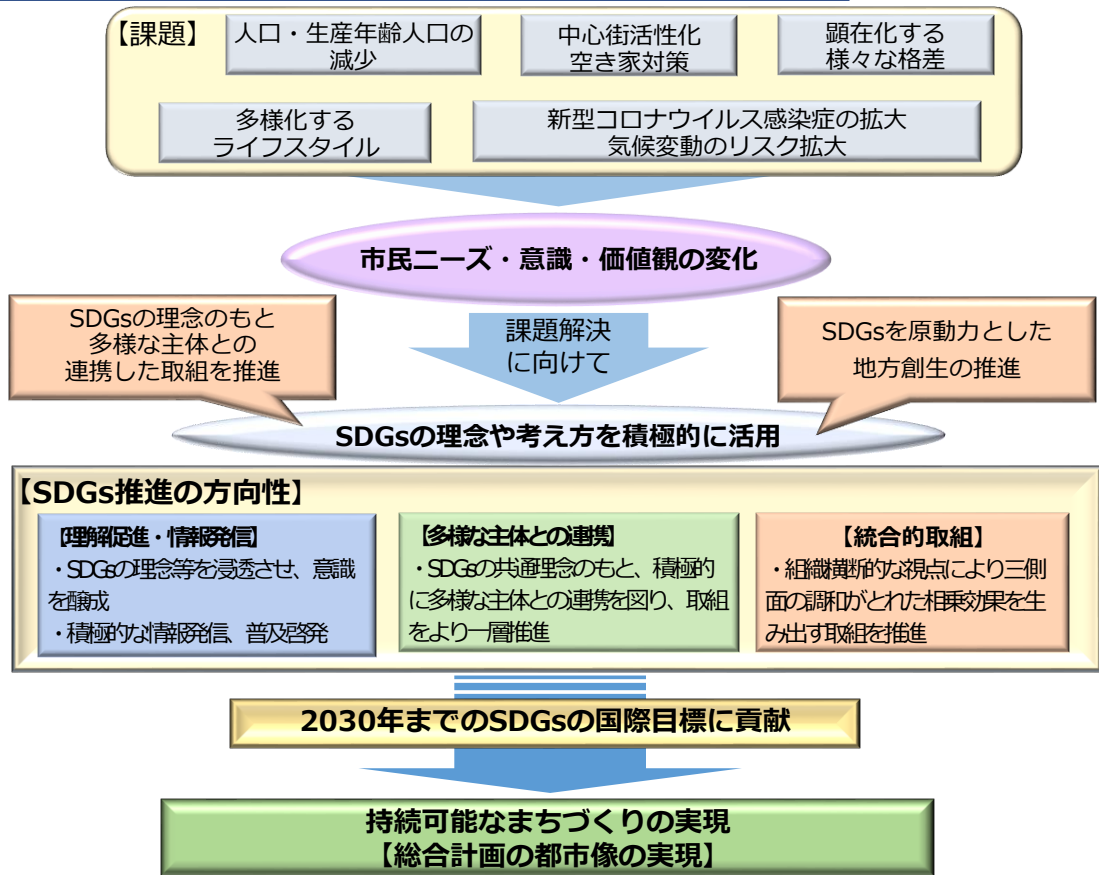
活動と環境の調和

- 「脱炭素社会」や「循環経済」、「分散型社会」への移行に向け、経済活動や社会活動と環境の調和を図り、一人ひとりがライフスタイルを変革できる社会にリデザイン(再設計)していくことが必要となります。

新たな連携

- 先人たちのレガシーを継承しつつ、様々な直面する課題に適切に対応するため、「誰一人取り残さない」SDGsの理念と手法を積極的に活用した新たな連携により、2030年の甲府市の目指す姿の実現に向けて取り組みます。

(5)SDGs推進の方向性



(6)本市における推進方針

(1) 職員の理解促進

- 「グループウェア」等へ掲載するSDGsの情報等により、SDGsの理念等を理解
- 「職員研修会」や「講演会」の実施 など

(2) 市民等への普及啓発

- 「市ホームページ」や、「市公式SNS」によるSDGsの情報発信
- 所管イベント・事業等におけるチラシ等において、関連するSDGsの目標等を掲載 など

(3) 各種計画等への反映

- 計画の策定や改定の際には、各種計画において掲げる施策の方向性や具体的な取組とSDGsとの関連がわかりやすいものとなるよう、SDGsの理念や17の目標との関係を整理

(4) 多様な主体との連携

- SDGsという世界共通の理念を旗印として、経済・社会・環境の三側面の統合的取組を意識し、様々な主体との連携をより一層推進した施策を展開

(5) 統合的な事業の形成

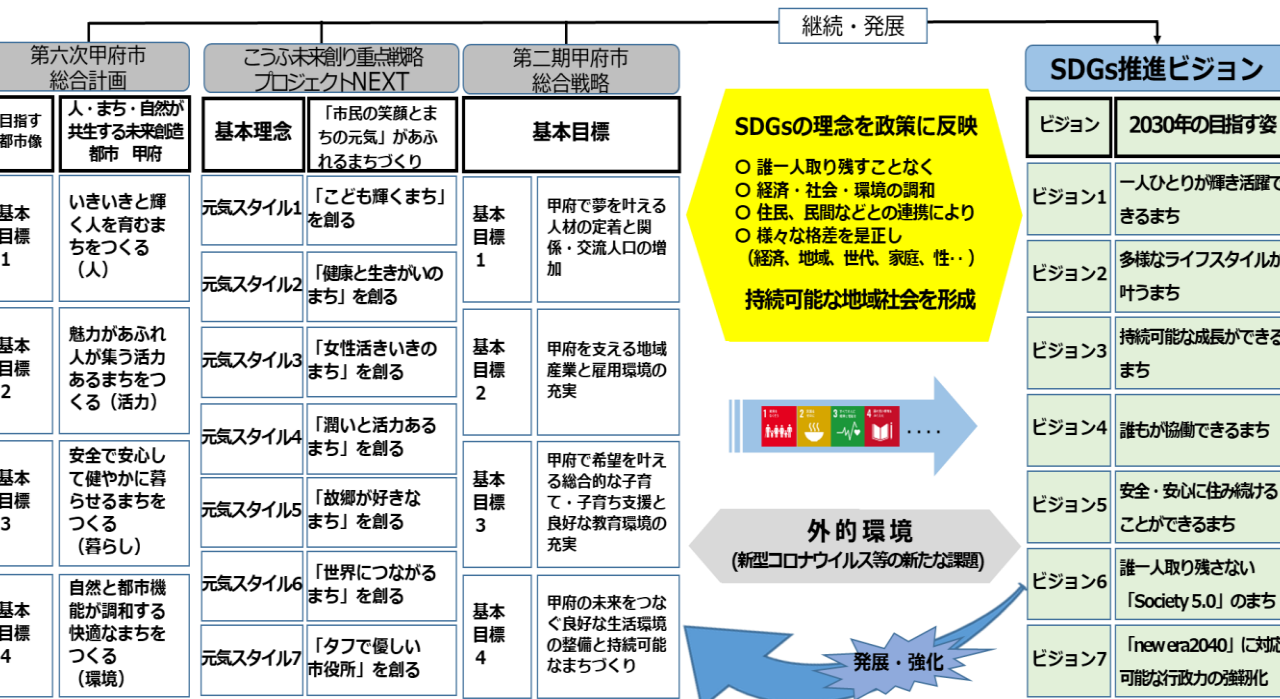
- 経済・社会・環境の三側面を捉えた事業の複合化・効率化による相乗効果を生み出す取組を検討

(6) SDGs推進ビジョンの策定

- 本ビジョンを市民と共有しながら、SDGsの理解促進やSDGsの目標達成に向けた多様な主体が連携・協働した取組を推進し、甲府市全体でSDGsを積極的に推進

(7)市の主要政策と本ビジョンの位置付け

本ビジョンの「誰一人取り残さない」持続可能な社会の実現という考え方は、本市総合計画の都市像の実現を一層推進するものであり、SDGsの理念を本市の主要な政策に反映することで、各取組を加速させていくものとなります。



(8)SDGs推進ビジョン7つの柱

ビジョン1 一人ひとりが輝き活躍できるまち

【目指す2030年の姿】

子育てや男女共同参画などの支援施策を強力に推進し、女性の視点なども踏まえた包摂性のある社会の実現に向けて、女性や高齢者、障がい者、子どもなど一人ひとりがそれぞれの希望に沿って、知識や経験等を地域社会で活かし、輝き活躍できるまちを築きます。



ビジョン2 多様なライフスタイルが叶うまち

【目指す2030年の姿】

テレワークの増加等、働き方の変化とともに、人生観、価値観、習慣などを含めた個人の生き方が多様化している中、多様なライフスタイルを実現したい市民、更には、首都圏などで甲府市に関心を寄せる関係人口の拡大・深化を図り、甲府市の活性化につながる多様なライフスタイルが叶うまちを目指します。



ビジョン3 持続可能な成長ができるまち

【目指す2030年の姿】

人口減少、地域経済の縮小等の課題解決にはSDGsを原動力とした地方創生の推進が重要となっています。このような地域課題に対し、産業・雇用等の成長を背景として、中心市街地をはじめ、あらゆる地域において、日常生活や経済活動と環境面との調和を図りながら、持続可能な成長ができるまちを目指します。



ビジョン4 誰もが協働できるまち

【目指す2030年の姿】

SDGsの共通理念を旗印として、多様な主体との連携・協働により、様々な地域課題の解決に向けて取り組むことが必要であり、多様化する市民ニーズに対応し、地域課題を解決するため、行政だけでなく地域の誰もが主体となり、それぞれの役割をもって共に取り組み、豊かで活力ある地域社会の実現を目指します。



ビジョン5 安全・安心に住み続けることができるまち

【目指す2030年の姿】

災害や犯罪、交通事故などへの市民の不安を減らし、子どもから高齢者、女性などすべての人が支え合い、命と暮らしを守る安全で安心して暮らせる社会に向けて、市民生活の安全の確保や環境保全に取り組み、快適な生活環境に包まれたまちを実現し、機能的な都市基盤や地域コミュニティが備わった良好な環境で、安全・安心に暮らせるまちづくりを進めます。



ビジョン6 誰一人取り残さない「Society 5.0」のまち

【目指す2030年の姿】

年齢や障がい等による行動範囲などの制約の課題を乗り越え、SDGsの理念を基本に、全ての市民が公平にIoTやデジタル技術の恩恵を受けられる環境の整備を進め、誰一人取り残すことがない「Society5.0」のまちを築きます。



ビジョン7 「newera (新時代) 2040」に対応可能な行政力の強靱化

【目指す2030年の姿】

人口減少や少子高齢化の進行、DXなどのデジタル化への対応など、市民生活を取り巻く社会情勢は大きな変化が生じており、多様化する市民ニーズへの適切な対応や厳しさを増す財政状況、働き方改革の推進など、様々な課題に対応するため、多様な主体との連携・協働した行政運営や経済・社会・環境の三側面の相乗効果を生み出す行政力の強靱化を進めます。

